

住宅地盤調査・地盤補強工事は、 会員企業へご依頼ください。

協会資格者が業界基準を遵守することで、住宅地盤に安全と安心を!

技術者認定資格試験制度

平成11年から毎年全国会場で開催



2010年6月現在

住宅地盤技士(調査部門).....1638名
住宅地盤主任技士(調査部門).....534名
住宅地盤技士(設計施工部門).....1083名
住宅地盤主任技士(設計施工部門).....427名
住宅地盤実務者.....1422名

全国517社加盟

安全・安心

資格者

技術基準

地盤事故 根絶

住宅地盤の 調査・施工に関わる 技術基準書

2009年改訂版

NPO住宅地盤品質協会

調査・工事報告書の「資格者名」「資格No.」をご確認ください

トラブルが多い 地盤品質

土地や建売住宅の売り出し広告には、交通の便、日当たり、風通しなどのうたい文句が並び、誰でも物件を選ぶ際には必ずチェックする項目です。しかし地盤の善し悪しについて触れた広告を見たことがあるでしょうか。

地盤は不動、不変のもののように思われていますが、地盤沈下によるトラブルは1000件に5~10件の割合で起こっているといわれ、決して希なことではありません。

消費者の権利意識が高まり、これまでなら泣き寝入りしてきたようなトラブルが表面化してきています。



倫理綱領

住宅地盤品質協会の会員は累計で年間数十万棟の住宅の地盤に関わり、住宅品質の確保に重要な役割を果たしている。その社会的な役割は重大であり、協会は倫理的規範を定め、会員はこれを守りつつ、社会的貢献と業界の健全な発展に寄与するため以下の宣言を採択する。

宣言

- 地盤品質を確保することによって地盤事故の根絶を目指す
- 住宅地盤の公正性と合理性を確保する
- 判断の公正性を保全するための自己研鑽
- 地域社会の信頼にこたえる

住宅地盤 品質協会 の活動

- 住宅の安全性と価値の保全の根幹をなす地盤品質に関する調査研究
- 消費者を含む関係者が地盤性能への関心や地盤品質について正しい認識をもつための啓蒙教育活動
- 適切な地盤判断のできる地盤技術者の育成及び資格認定制度の運営

調査研究

住宅地盤に関わる事故例等を調査研究し出版しています。



技術者の育成と資格認定制度

毎年一回全国会場で「技術者認定資格試験」を開催しています。また2004年から住宅地盤の調査・工事实務に携わっている方を対象に「住宅地盤実務者登録制度」を創設し、登録研修会を実施しています。

さらに2008年度から主任技士・技士の資格を「調査部門」と「設計施工部門」に分け、より専門性の高いものとした。

当協会では、地盤品質確保のために、住宅地盤調査に携わる方はすべて、協会認定の資格者であることを目指しています。



主な地盤調査法(スウェーデン式サウンディング試験)



手動式試験機

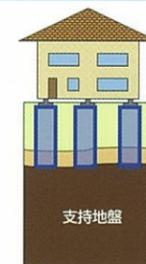


全自動式試験機

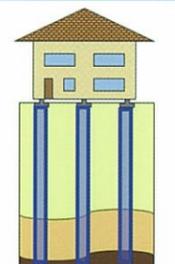
主な地盤補強工法



表層地盤改良



柱状地盤改良



小口径鋼管
既製コンクリートパイル

啓蒙教育活動

毎年、全国の会場で住宅地盤基礎知識、専門知識のセミナー・講習会を開催しています。

セミナー・講習会は、当協会の主な会員である地盤業者だけでなく、工務店やハウスメーカーあるいは一般の方にも開放して、住宅地盤の知識が広く行き渡ることを目指しています。

